

0 本校の取組(9~2月)

第2号では、9月以降の学校の取組や防災に関する児童生徒の学習の様子（今回は小学部、高等部）をお知らせします。後日、学校HPにも掲載しますのでそちらもご覧ください。

緊急時対応訓練

○ センター合同緊急時対応訓練（9月）

毎年1回、こども療育センターと合同で行っている緊急時対応訓練。今回は、カニューレ抜去の想定で、①学級での対応、②校内放送での連絡、③センターへの連絡・搬送、④センターでの対応という流れで実施しました。療育センターとの意見交換も行い、緊急時の対応について共通理解を図りました。

○ 学部での緊急時対応訓練

定期訓練（夏休み各学部訓練、上記センターとの合同訓練）に加え、状況に応じて各学部で訓練を計画・実施しています。



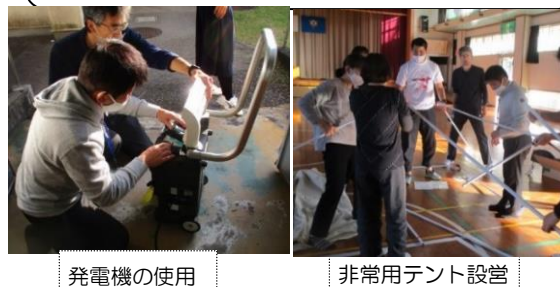
○ 防災に関する学習（9月）

秋体験の一つとして、そしてテント使用や防災食の試食（香り体験）、屋外（慣れない環境）での体験的な防災学習として実施されました。屋外でも緊張することなく、テントに当たる風の音やテントの揺れを感じて学習することができました。テントだけでなく他の見慣れないキャンプグッズにも興味津々だったということです。



○ 職員研修（10月）

『大地震発生、停電』などの有事に備え、職員が発電機を動かしたり、非常用テントを設営したりする体験をしました。



①職員研修・避難訓練

防災週間の取組(11月)

○ 地震避難訓練前職員研修

地震から身を守るポイントを確認したり、関東大震災の揺れの再現実験映像などを見たりしました。大地震について知り、発生時のイメージを高め、その対応について考えました。

地震 身を守るポイント

落ちてこない

倒れてこない

移動してこない



この先、ガラスが散乱しています！
通れません

この先、木が倒れています！
通れません



○ 地震避難訓練

震度7の大地震が発生という想定で実施。ガラスの飛散や倒木のために通れない場所を予告なしで提示(右写真)し、それぞれが状況に応じた行動の仕方を考えながら避難しました。



②防災に関する学習

○ **アウトドア体験** : カセットコンロでラーメンを作ったり、バーナーで焼きマッシュマロを作ったり、テントの中で寝てみたりしました。



○ **消火栓さがし** : 番号札を貼りながら数えました。普段通るところで10個見つけたそうです。



○ がれき体験

がれきに見立てたボトルキャップが広がる床面を進む体験をしました。



○ **クイズコーナー**
防災に関するクイズの答えを考えました。



○ ショート訓練(2月)

今年度最後のショート訓練。実施の予告期間を1ヶ月と長くし、いつ起こるか分からない災害発生の状況に近づけて実施しました。

今回は地震ではなく、弾道ミサイルが発射され、落下する可能性があるという想定で初めて訓練を行いました。カーテンを閉めたり、窓から離れたり、窓のない場所を探したりして、それぞれの場所での対応の仕方を考え、避難しました。